

夕日岳山行報告

【山行日】2024年5月3(金) 快晴

【集 合】栃木市運動公園P AM 6:00

【費 用】マイカー1台 : 1,300円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL:廣瀬フ、
飯口、大塚、並木、野口、福島、渡邊

【コースタイム】栃木市運動公園P6:00＝細尾
峠 P7:00/7:10～薬師岳 8:05/8:15～三ツ目
9:35/9:40～夕日岳 955/10:20～三ツ目 10:40
～地藏岳 10:50/11:25～三ツ目 12:35～
薬師岳 12:45/13:00～細尾峠 13:30/13:40＝
栃木市運動公園 P15:00



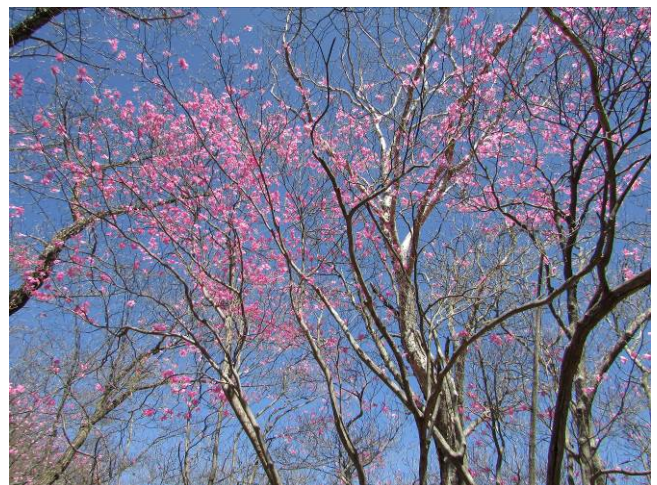
去年の同じ時期に夕日岳を計画したが、雨の為中止を余儀なくされた。今年もリベンジ山行で計画し、絶好の登山日和に恵まれて栃木市運動公園を出発した。東北道から日光宇都宮道を走り清滝



Cで出て、清滝交差点を左折し国道122号線を進む。日足トンネルを抜けたら左に旧道を進み、九十九折れの道を10分程走ると細尾峠に着く。峠の路肩に数台車が止まっており、我々も路肩の空きスペースに車を止める。

準備を整えストレッチを行ったら出発し、道標に従って登山道へ進み細い尾根を登って行く。新緑の尾根は清々しく、陽射しを受けて透き通って見える。ヤセ尾根は崩れている箇所もあり慎重に進み、途中の平坦な場所で休憩し衣服調整する。ここから傾斜が急になるが、

アカヤシオの花が見られ疲れを癒してくれる。昨日の風雨でアカヤシオの花が沢山落ちていて、徳ちゃんが「落ちているアカヤシオも絨毯みたいで素敵だね」と喜んでいて。なるほど落ちたばかりの花はみずみずしく、ピンクの絨毯のようでとても美しい。急坂を頑張って登ると薬師岳山頂に出て、ここからの男体山や女峰山の展望が素晴らしい。男体山をバックに記念写真を撮り、休憩して冷たいトマトや菓子をいただく。ここからは気持ちが良い稜線歩きが続き自然林の尾根を、アップダウンを繰り返しながら軽快に歩く。所々にアカヤシオの花が見られ、落ちた花も綺麗だが残った花もまだまだ美しい。



樹林の間から半月山や日光白根山が望め、残雪の白根山は白く輝いて素晴らしい。

皆さん大満足で「こんな近場にこれほど素晴らしい山があるなんて知らなかった」と驚いていた。



でも今日のハイライトはこの先にあり、ピークを数回越すと三ツ目の分岐に着く。小休止して水分を補給し、ここから東に延びる尾根を進み夕日岳に向かう。一旦下って登り返すとピンクのアカヤシオが咲き乱れ、見事なアカヤシオの花に皆さんから歓声が上がった。花を楽しみながら進むと露岩の尾根を登るようになり、急坂を登り切ると夕日岳山頂に着く。山頂でもアカヤシオの花が出迎えてくれ、日光白根山から男体山の展望も素晴らしい。皆さんが「本当に良い山ですね、

来て良かった」と大絶賛。大休止して御褒美のプリンを食べながら、アカヤシオの花や大パノラマをゆっくり楽しんだ。記念写真を撮ったら三ツ目まで戻り、分岐を左に進んで地藏岳に向かう。緩やかに登ると直ぐに地藏岳に着き、山頂標識の前で記念写真を撮ったらランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、おにぎりやパンを美味しくいただいた。古峰ヶ原方面からも多くの登山者が到着し、しばらく賑やかな山頂となった。ランチが済んだら下山開始し、下山は来た道に戻って行く。相変わらず晴天が続き、湿度が低く展望を楽しめる。日光白根山を左手に見ながら稜線を辿り、往路とは違った景色が新鮮に感じる。賑やかに会話が弾み、薬師岳で最後の休憩を取る。F島さんの体調がすぐれない様子で、しばらく休憩して回復するのを待つ。体調が回復したら出発し、ヤセ尾根をゆっくり下り細尾峠に着く。



靴を履き替えたなら車に乗って帰路に着く。往路に戻って日光宇都宮道から東北道を進み、大谷PAに寄ってトイレと買い物を済ませ予定より早く栃木市運動公園に帰着した。

今回は夕日岳のアカヤシオの時季にドンピシャりで、天気も絶好の登山日和に恵まれ最高の夕日岳山行となった。